



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月29日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6882 URL https://www.sansha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 元
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,572	△18.5	150	△26.8	161	△12.3	24	△86.1
2020年3月期第3四半期	16,656	△7.7	205	△85.6	184	△86.8	172	△83.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 47百万円 (812.2%) 2020年3月期第3四半期 5百万円 (△99.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	1.71	—
2020年3月期第3四半期	12.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	24,010	18,396	76.6	1,309.56
2020年3月期	24,051	18,489	76.9	1,316.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 18,396百万円 2020年3月期 18,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	5.00	13.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	△10.9	300	16.9	300	23.4	230	—	16.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）－、除外一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	14,950,000株	2020年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	902,122株	2020年3月期	902,122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	14,047,878株	2020年3月期3Q	14,142,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

(2) 2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う国内での緊急事態宣言や海外でのロックダウン等の実施により、景気の先行きが依然として不透明な状態で推移いたしました。

当社グループの事業に影響する製造業の設備投資は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業活動が停滞状態となるなかで先送りや中断などの動きがあり、一部の業種は堅調であるものの全般的には需要の減速傾向が継続しています。

こうした状況の中、当社グループの国内外の事業拠点はそれぞれの国の施策に準じ、全体的な状況を考慮しながら在宅勤務を導入し、積極的にリモートを活用した商談や社内会議等を行うなどの感染症対策を行いながら、事業活動を継続してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は135億7千2百万円(前年同期比18.5%減)となりました。営業利益は、売上高が減少となったものの、コストダウンや固定費の削減を推進し、前年同期比では減益ながら1億5千万円の利益を計上し(前年同期比26.8%減)、経常利益は1億6千1百万円(前年同期比12.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2千4百万円(前年同期比86.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から回復が早かった中国では、エレベーター用途のモジュールや温水便座などに用いられるトライアックが堅調に推移し、また、国内ではFA機器向けモジュールが回復してきたものの、その他の用途向け製品については前年同期を下回る状況となりました。このような中、小型かつ長期信頼性に優れた「DIP型三相整流ダイオードブリッジ」の75アンペア品と100アンペア品、及び「1200耐圧SiC-MOSFETモジュール」の100アンペア品を開発し、販売を開始いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は40億9千8百万円(前年同期比8.4%減)となりました。セグメント利益は、前期から進めてまいりました外注政策見直し及び固定費の削減により、2千8百万円(前年同期は2億1千5百万円の損失)となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、全般的に新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、取引先の設備投資について投資時期延期や見合わせが継続して多くみられました。特に、前年同期にはリチウムイオン電池の電極向けの銅箔生成用電源や電解コンデンサ向けのアルミエッチング用電源等の大型案件があったのに対し、当期はこうした大型案件が大幅に減少いたしました。また、前期まで堅調であった小型組込電源など、各種の電源機器は全体的に取引先の生産調整などにより販売が減速したことから、大幅な減収となりました。このような中、各種金属めっきに対応した「モジュール式表面処理用直流電源」の水冷モデル及び車載用電池の評価試験などを行う「モジュール式回生型双方向直流電源」を開発し、販売を開始いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は94億7千3百万円(前年同期比22.2%減)となりました。セグメント利益は、固定費削減等の施策を打ちましたが減収の影響を吸収できず、1億2千1百万円(前年同期比71.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4千1百万円減少し、240億1千万円となりました。これは主に現金及び預金が5億8百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が5億8百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ5千万円増加し、56億1千3百万円となりました。これは主に電子記録債務が3千9百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9千2百万円減少し、183億9千6百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億1千6百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2020年7月29日に公表いたしました業績予想を修正しております。なお、詳細につきましては、本日(2021年1月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,659	5,167
受取手形及び売掛金	6,217	5,708
電子記録債権	1,247	1,244
商品及び製品	2,906	3,021
仕掛品	709	991
原材料及び貯蔵品	1,648	1,505
その他	247	336
貸倒引当金	△24	△25
流動資産合計	17,611	17,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,220	2,042
機械装置及び運搬具(純額)	657	645
土地	2,090	2,090
リース資産(純額)	247	217
建設仮勘定	180	93
その他(純額)	314	291
有形固定資産合計	5,710	5,382
無形固定資産		
のれん	99	52
その他	183	135
無形固定資産合計	282	188
投資その他の資産		
投資有価証券	35	37
繰延税金資産	165	143
退職給付に係る資産	109	179
その他	136	126
投資その他の資産合計	446	488
固定資産合計	6,440	6,058
資産合計	24,051	24,010

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,318	2,546
電子記録債務	177	217
未払金	799	809
未払費用	557	536
未払法人税等	106	55
賞与引当金	362	249
製品保証引当金	63	51
受注損失引当金	24	14
その他	477	460
流動負債合計	4,889	4,942
固定負債		
リース債務	96	48
未払役員退職慰労金	388	388
繰延税金負債	90	132
退職給付に係る負債	48	44
その他	49	57
固定負債合計	673	671
負債合計	5,562	5,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	13,975	13,858
自己株式	△925	△925
株主資本合計	18,522	18,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	5
為替換算調整勘定	7	18
退職給付に係る調整累計額	△45	△33
その他の包括利益累計額合計	△33	△9
純資産合計	18,489	18,396
負債純資産合計	24,051	24,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	16,656	13,572
売上原価	13,178	10,637
売上総利益	3,478	2,935
販売費及び一般管理費	3,272	2,784
営業利益	205	150
営業外収益		
受取利息	9	4
受取配当金	5	2
受取賃貸料	10	10
補助金収入	2	21
その他	16	28
営業外収益合計	44	67
営業外費用		
支払利息	5	2
支払手数料	4	—
デリバティブ評価損	—	7
為替差損	51	42
その他	4	4
営業外費用合計	66	56
経常利益	184	161
特別利益		
投資有価証券売却益	82	—
特別利益合計	82	—
税金等調整前四半期純利益	266	161
法人税、住民税及び事業税	211	78
法人税等調整額	△117	58
法人税等合計	93	137
四半期純利益	172	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	172	24

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	172	24
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	1
為替換算調整勘定	△104	10
退職給付に係る調整額	△21	11
その他の包括利益合計	△167	23
四半期包括利益	5	47
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5	47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

現在までの新型コロナウイルス感染症拡大による、取引先の設備投資の延期、更新の見合わせなどが、当社グループの業績に影響を与えておりますが、新型コロナウイルス感染症による新たな企業活動の重要な制限がないという仮定のもと、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,475	12,181	16,656	—	16,656
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,475	12,181	16,656	—	16,656
セグメント利益又は損失 (△)	△215	421	205	—	205

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,098	9,473	13,572	—	13,572
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,098	9,473	13,572	—	13,572
セグメント利益	28	121	150	—	150

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。